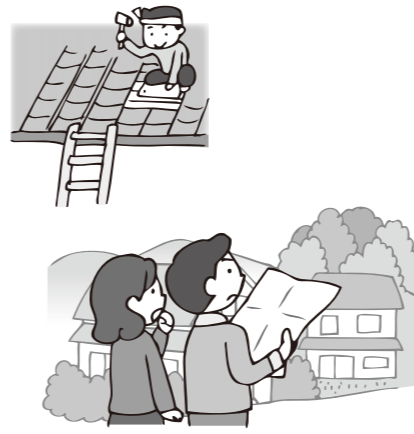


日ごろの備えを 十分に!!

地域の危険箇所を確認 家屋の点検・修理

皆さんが住んでいる地域で、過去に洪水や浸水、山崩れ、がけ崩れなどの災害が発生したことがあるか、また、どのような危険があるかを調べておくことが大切です。家の周りや地域を見回して、危険箇所がないか確認しておきましょう。

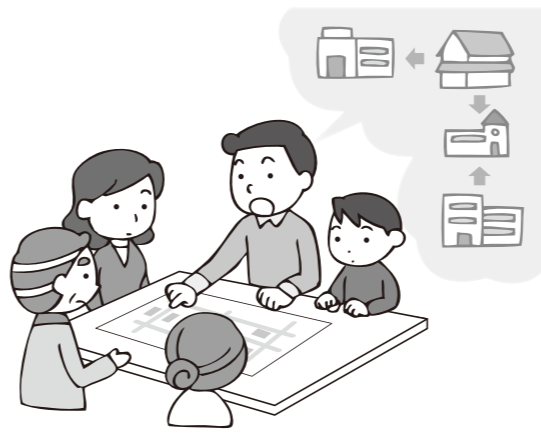
また、家屋の窓や屋根、雨どいや側溝、壁などを点検し、壊れているところがあったら早めに修理しておきましょう。



避難場所や避難方法の確認

市が指定した避難場所までの経路について家族で話し合い、確認しておきましょう。

しかし、河川の水があふれているときなどは、避難場所に安全に避難できない場合があります。自宅や職場の近くに、一時的に避難できる場所を決めておくことも必要です。



非常持ち出し品の準備・点検

準備・点検

いざというときのために、非常持出袋を用意しておきましょう。非常持出品として準備する乾パン・缶詰・栄養補助食品などの非常食や飲料水（いずれも3日分を目安）、懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池、衣類、救急医薬品、現金などは日ごろから準備・点検しておきましょう。



非常持ち出し品チェック表

- リュックサック
 - 【食料品など】**
 - 飲料水
 - 乾パンやクラッカー
 - 缶詰、レトルト食品
 - 粉ミルク、ほ乳びん
 - ナイフ、缶切り
 - なべや水筒
 - 【医薬品など】**
 - 救急医薬品
 - 常備薬
 - 予備のめがね
 - 防災ずきんやヘルメット
 - じょうぶな靴
 - 地図
 - 【貴重品・お金】**
 - 現金（小銭も）
 - 預貯金通帳
 - 印かん
 - 健康保険証
 - 身分証明書
- 【衣類】**
 - 下着
 - タオル
 - 寝袋
 - 雨具
 - 【日用品】**
 - 懐中電灯
 - ラジオ
 - 電池
 - 軍手
 - ロープ
 - マッチやろうそく、ライター
 - 使い捨てカイロ
 - マスク
 - 紙おむつ
 - 生理用品
 - ティッシュペーパー
 - 筆記用具
 - 厚手のごみ袋

「土砂災害警戒情報」を 防災行政無線でお知らせします

熊本地方気象台と熊本県では、大雨警報発表中で土砂災害の危険性が高まったときに、住民の自主避難などの参考になるよう『土砂災害警戒情報』を発表します。

市では、『土砂災害警戒情報』が発表されたときには、市民の皆さんにいち早く情報をお伝えるため、深夜など時間帯を問わず、防災行政無線でお知らせすることとしています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、『土砂災害警戒情報』は、市内10地域を「東部（本渡・有明・御所浦・倉岳・栖本・新和・五和）」と「西部（牛深・天草・河浦）」に分けて発表されますが、防災行政無線でのお知らせは、危険性が高まっている地域のみに行います。

防災気象情報の把握

テレビやラジオ等で伝えられる気象情報などは、最新の情報を得るようにしましょう。なお、市や県では主に次の方法で市民の皆さんに情報を提供します。

- 防災行政無線による放送
- 熊本県防災情報メールサービス
- 次のホームページにアクセスし、案内に従って登録してください。

被害を最小限に 抑えるために

- 熊本県統合型防災情報システムホームページ
<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>
- 熊本県統合型防災情報システムホームページ
<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/>
- 天草ケーブルテレビの市民チャンネルによる災害情報の放送（同テレビ加入世帯のみ）

天草市防災マップの活用を!

市内の全世帯に配布しているほか、本庁・防災交通課や牛深支所・総務振興課、その他の支所担当課に備え付けてあります。

また、市のホームページでもご覧いただけます。

■内容

- 河川浸水想定区域、土砂災害の危険がある箇所、土石流危険渓流、地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所を色分けして掲載。
- 避難所
各地域の第1次、第2次避難所を掲載。
- 災害時の基礎知識
マップ（地図）だけではなく、防災についての役立つ情報も掲載。

